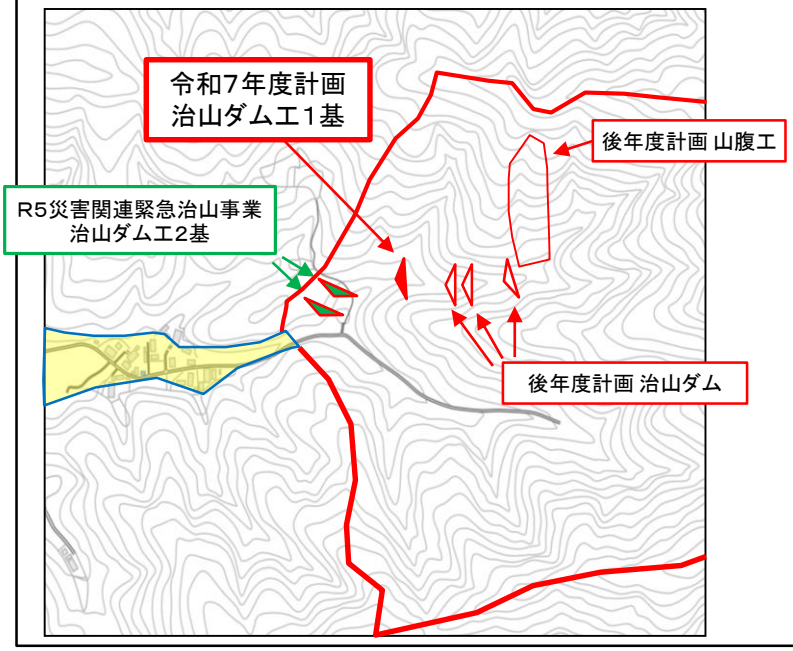
【新規】

事業名	治山事業（緊急総合治山）	事業概要	全体計画	①総事業費　240,000千円 ②事業目的　荒廃渓流及び山腹崩壊の復旧 ③事業内容　治山ダム4基、山腹工 ④事業期間　令和7年～令和9年			
フリガナ 地区名	アヤベシ　シノダチョウ 綾部市篠田町　地内		6年度当初までの実績	―			
事業主体	京都府		7年度計画（6年度補正を含む）	①事業費　64,000千円 ②事業内容 治山ダム1基			
現況等	令和5年台風7号豪雨により、土石流が発生し、下流人家・府道に被害を 与えたことから、災害関連緊急治山事業を実施。依然として、渓流内に荒廃や土砂堆積及び山腹崩壊があり、再流出するおそれがあるため、早期の復旧が必要である。		負担割合	国：50%,府：50%,市町村：－%,その他：－%			
事業効果	治山ダム工を設置することにより、荒廃渓流の早期復旧を図り、地域住民の安心・安全を確保する。	年度区分	年度	R6当初まで	R6補正	R7	R8以降
コスト削減	府内産木材（木製残存型枠等）を積極的に使用し、社会的コストの削減に努める。		事業費（千円）	-	-	64,000	176,000
環境・景観への配慮	丸太筋工等の木製品を積極的に使用し、生態系や景観に配慮する。						

【概要図】



【位置図】

令和７年度治山ダム工計画位置

渓流荒廃状況